

平成 27 年度事業報告・収支決算
並びに
平成 28 年度事業計画・収支予算

事業報告書

◎事業の概要

I. ホースコミュニティ事業の概要

II. 役員に関する事項

III. 受入競走馬一覧表

平成27年度事業報告書

平成27年度においては、事業計画に基づき、諸事業の充実と拡大に努め、馬と人との共生関係による活動を幅広い分野で普及・促進することにより、馬文化の発展に寄与するための活動をおこなった。

◎事業の概要

I.ホースコミュニティ事業の概要

本年度より馬と人との共生関係による活動を幅広い分野で普及・促進するために、引退競走馬転用プロジェクト「Thanks Horse Project」事業を開始した。このプロジェクトによりこれまで以上の馬たちに役割を持って生きていくための再調教（リトレーニング）を行うことにより、様々な分野（医療・福祉・スポーツ・馬事・就労等）から必要とされる馬を普及させることを目的としたプロジェクトである。

また、定款目的に基づき、下記のとおり事業を行った。

(1) 馬が介在する心身の健康に関する知識、技術、科学的知見等の集積と普及啓発事業

- ・台湾で開催された世界障がい者乗馬連盟の国際会議に江刺・小島職員が参加し、高齢者乗馬におけるリハビリテーション効果について発表した。(6月20日～26日)
- ・ゴドルフィン主催のフォーラムに山本理事が参加し、再調教についての意見交換をおこなった。(10月)
- ・札幌で開催された「いきいき福祉・健康フェア」にブースを出し、乗馬療育についてパネルを展示して広報した。(10月16～18日)
- ・東京大学大学院農学生命科学研究科農学部キャンパス内フードサイエンス棟にて日本動物介在教育・療法学会学術大会が開催した。総合討論として局評議員（東京大学特任教授）が参加した。(11月6日)
- ・東京国際フォーラムにおいて、馬は理想のセラピストとしてうらかわ乗馬療育ネットワーク主催でシンポジウムを開催した。本会より角居代表理事、江刺職員・小島職員が講演をおこなった。(2月11日参加者105名)
- ・普及啓発活動として高知競馬場(4月29日)、金沢競馬場(9月23日)に於いて競馬・乗馬・障がい者乗馬・ホースセラピーなどをより多くの人に普及啓発し、直接馬と触れ合うためのイベントとしてサンクスホースデイズを開催した。(参加者：高知競馬場約1000名、金沢競馬場約2000名)

(2) 馬を介在した心身のリハビリテーション実施施設認定業務

ホースセラピーネットを活用し、馬に関わるイベント情報や学会勉強会情報を発信した。

(3) リハビリテーション乗馬インストラクターの養成

栗東ホースクラブにてグランドワーク講習会を開催した。(8月21日参加者18名)

(4) リハビリテーション乗馬のための馬の育成、調教に関する支援

浦河町総合文化会館において「乗馬療育シンポジウム」を開催した。江刺・小島職員による「乗馬療育ってなあに」を議題に馬を使った療育について説明した。続いて、北海道科学大学田中教授と北海道立総合研究機構中島氏より「うらかわ町での乗馬療育の取り組み」について講演があった。最後に角居代表理事より「ここから乗馬療育のノウハウを確立して、国内のみならず世界に向け情報発信できれば」という趣旨の講演をした。(11月30日参加者170名)

(5) 馬の自然環境での育成に伴うボロ(馬糞)堆肥の農業や園芸への活用

浦河事業所において、サラブレッド2頭、ポニー1頭の飼育を行っており、そのボロ(馬糞)を近隣牧場の牧草生育のための堆肥として活用している。

(6) 馬に関わる就労支援活動

栗東市にて「馬の持つ力・療育～雇用まで、その可能性について」放課後等デイサービスまきば代表高橋のりこ氏より講演があった。(5月16日参加者:約50名)

(7) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

引退競走馬転用事業

- ・東京競馬場にて日本馬主協会連合会森会長(東京馬主協会会長兼務)、中山馬主協会西川会長にホースコミュニティ設立の経緯及び引退馬キャリア支援プロジェクト内容の周知及び参加要請をした。(5月24日)
- ・アイランドホースリゾート那須と引退馬キャリア支援プロジェクトの連携について合意した。連携に伴い、馬主よりサトノプライマシー号の引退馬キャリア支援プロジェクト活用の承諾を得た。(10月)
- ・美浦、栗東での調教師会役員会において「引退馬キャリア支援プロジェクト」の内容について説明し、了承を得た。(10月28・29日)
- ・全国乗馬倶楽部振興協会と引退馬キャリア支援プロジェクトの連携について

合意した。また、各馬主協会にプロジェクトの企画書を送付し、協力を依頼した。(11月)3月には中央競馬の全馬主協会から後援を得た。

- ・再調教施設として岡山乗馬倶楽部と連携することを合意した。(12月)
- ・栗東では、エアウルフ号(12月4日)、グラッツィア号(12月10日)、エアハリファ号(2月29日)が抹消となり、岡山乗馬倶楽部にてセカンドキャリア転用のための調教を開始した。また、栗東に先行して美浦でもサトノプライマシー号、サトノジェミニ号が抹消となり、アイランドホースリゾート那須にてセカンドキャリア転用のための調教を開始している。

浦河業務委託事業

農林水産省への助成金申請が認可され、浦河町や関連団体と連携し、「浦河町乗馬療育ネットワーク」を設立した。今後、町おこしの重要資源として、浦河町と連携を強めながら対外的な発信もおこなっていく。

以上のようにホースコミュニティ事業を執り行なうことができましたのも、各位のご理解とご協力の賜物であり、今後も事業活動が有意義なものとなるように努力致しますので、ご協力とご支援をお願い致します。

Ⅱ. 役員に関する事項 (敬称略)

○役員構成について (～平成 27 年 8 月 31 日)

評 議 員	松本好雄 森井 勝 木村皓一 福永祐一 中馬弘毅
理 事 長	角居勝彦
理 事	局 博一 芦内裕実
監 事	疋田英司

(平成 27 年 9 月 1 日～)

特別顧問	松本好雄
評 議 員	局 博一 芦内裕実 福永祐一
理 事	角居勝彦 (代表理事) 大竹正博 山本高之
監 事	疋田英司

Ⅲ. 受入競走馬一覧表							
平成27年度 ホースコミュニティ 受入競走馬一覧表							
	日付	競走馬名	馬主	調教師	繋養先	所在地	事業内容
1	平成27年7月25日～	サトノプライマシー	里見治	堀宣行	アイランドホース リゾート那須	栃木県 大田原市	再調教
2	平成27年10月25日～	サトノジェミニ	里見治	藤原英昭	アイランドホース リゾート那須	栃木県 大田原市	再調教
3	平成27年12月10日～	グラッツィア	山本英俊	角居勝彦	栗東ホースクラブ	滋賀県	放牧
	栗東市						
	平成28年1月16日					岡山県	再調教
平成28年1月16日～	岡山乗馬倶楽部	吉備中央町					
4	平成27年12月10日～	エアウルフ	㈱ラッキーフィールド	角居勝彦	栗東ホースクラブ	滋賀県	放牧
	栗東市						
	平成28年1月16日					岡山県	再調教
平成28年1月16日～	岡山乗馬倶楽部	吉備中央町					
5	平成28年2月29日～	エアハリファ	㈱ラッキーフィールド	角居勝彦	アイランドホース リゾート那須	栃木県 大田原市	再調教

平成 27 年度 決 算 報 告 書

- I. 貸借対照表
- II. 正味財産増減計算書
- III. 財産目録

一般財団法人 ホースコミュニティ

I. 貸借対照表

平成28年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	70,346	44,122	26,224
小口現金	1,515	0	1,515
普通／三井住友	6,945,155	6,840,587	104,568
普通／滋賀銀行	7,608,599	7,849,755	△ 241,156
普通／ゆうちょ銀行	53,459	0	53,459
現金預金合計 (A)	14,679,074	14,734,464	△ 55,390
未収金	862,982	0	862,982
仮払金		1,300,000	△ 1,300,000
流動資産合計 (B)	15,542,056	16,034,464	△ 492,408
2. 固定資産			
種付権	500,000	500,000	0
その他の固定資産合計	500,000	500,000	0
固定資産合計 (C)	500,000	500,000	0
資産合計 (D) = (A) + (B) + (C)	16,042,056	16,534,464	△ 492,408
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	1,645,365	370,110	1,275,255
預 り 金	342,545	45,322	297,223
流動負債合計	1,987,910	415,432	1,572,478
負債合計 (E)	1,987,910	415,432	1,572,478
III. 正味財産の部			
一般正味財産	11,054,146	13,119,032	△ 2,064,886
正味財産合計(H) = (D) - (E)	14,054,146	16,119,032	△ 2,064,886
負債及び正味財産合計(G) + (H)	16,042,056	16,534,464	△ 492,408

Ⅱ. 正味財産増減計算書

一般会計

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	[11,147,656]	[-]	[11,147,656]
受託事業収益	(11,147,656)	(-)	(11,147,656)
受取寄付金	[10,913,333]	[11,570,000]	[△ 656,667]
受取寄付金	10,913,333	11,570,000	△ 656,667
雑収益	[97,663]	[501]	[97,162]
受取利息	1,603	501	1,102
雑収益	96,060	-	96,060
経常収益計	22,158,652	11,570,501	10,588,151
(2) 経常費用			
事業費	[12,609,319]	[-]	[12,609,319]
給与手当	6,000,000	-	6,000,000
雑給	1,291,200	-	1,291,200
福利厚生費	7,028	-	7,028
法定福利費	860,410	-	860,410
旅費交通費	841,064	-	841,064
通信運搬費	101,692	-	101,692
消耗品費	123,324	-	123,324
図書研修費	177,693	-	177,693
保険料	7,780	-	7,780
事業費	3,199,128	-	3,199,128
管理費	11,614,219	3,136,598	8,477,621
理事報酬	2,450,000	-	2,450,000
給与手当	2,550,000	2,250,000	300,000
退職金	1,000,000	-	1,000,000
雑給与	337,950	-	337,950
法定福利費	586,679	249,404	337,275
会議費	35,935	56,401	△ 20,466
旅費交通費	2,246,145	424,808	1,821,337
通信運搬費	109,606	8,976	100,630
接待交際費	164,274	-	164,274
消耗品費	1,111,154	11,258	1,099,896
印刷製本費	33,848	33,329	519
燃料費	-	32,280	△ 32,280
図書研修費	12,720	-	12,720
光熱水料費	94,439	-	94,439
賃借料	67,860	-	67,860
諸謝金	73,200	-	73,200
租税公課	90,387	-	90,387
支払寄付金	200	66,686	△ 66,486
家賃	345,600	-	345,600
リース料	11,340	-	11,340
支払手数料	257,882	3,456	254,426
雑費	35,000	-	35,000
経常費用計	24,223,538	3,136,598	21,086,940
評価損益調整前経常増減額	△ 2,064,886	8,433,903	△ 10,498,789
(当期経常増減額)	-2,064,886	8,433,903	△ 10,498,789
(当期一般正味財産増減額)	-2,064,886	8,433,903	△ 10,498,789
(一般正味財産増減額)	-2,064,886	8,433,903	△ 10,498,789
一般正味財産期首残高	13,119,032	4,685,129	8,433,903
一般正味財産期末残高	11,054,146	13,119,032	△ 2,064,886
基金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
基金期末残高	3,000,000	3,000,000	0
正味財産期末残高	14,054,146	16,119,032	△ 2,064,886

Ⅲ. 財 産 目 録

平成28年3月31日現在

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	0	
現金	70,346	
小口現金	1,515	
普通預金	14,607,213	
三井住友銀行大阪中央支店	6,945,155	
滋賀銀行栗東トレセン前支店	7,608,599	
ゆうちょ銀行栗東支店	53,459	
未収金	862,982	
仮払金	0	
流動資産合計		15,542,056
2. 固定資産		
種付権	500,000	
特定資産合計	500,000	
固定資産合計	500,000	
固定資産合計		500,000
資産合計		16,042,056
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	1,645,365	
預り金	342,545	
仮受金	0	
流動負債合計		1,987,910
2. 固定負債		
退職給付引当金	0	
特別積立引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		1,987,910
正味財産(K)－(Q)		14,054,146

平成 28 年度

事業計画・収支予算

I.事業計画

II.収支予算

一般財団法人 ホースコミュニティ

I. 平成 28 年度 事業計画

定款の目的を達成するため次の事業を実施する。

- ① 馬が介在する心身の健康に関する知識、技術、科学的知見等の集積と普及啓発
 - ・セミナーやイベントを実施します。
- ② 馬を介在した心身のリハビリテーション実施施設認定業務
 - ・リトレーニング施設や医療機関と連携し、心身のリハビリテーション実施施設認定のためのガイドラインを作成するよう努めます。
- ③ リハビリテーション乗馬インストラクターの養成
 - ・浦河町障がい者乗馬療育等業務実施要綱に基づき、引き続き乗馬療育に携わる者への指導を行います。
- ④ リハビリテーション乗馬のための馬の育成、調教に関する支援
 - ・浦河町障がい者乗馬療育等業務実施要綱に基づき、事業に使用する乗用馬の調教、育成などを継続して実施します。
- ⑤ 馬の自然環境での育成に伴うボロ（馬糞）堆肥の農業や園芸への活用
 - ・浦河町障がい者乗馬療育等業務実施要綱に基づき、堆肥の農業や園芸への活用を行います。
- ⑥ 馬に関わる就労支援活動
 - ・浦河町障がい者乗馬療育等業務実施要綱に基づき就労支援活動を行います。
- ⑦ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業
 - ・公益財団法人への移行を推進します。
 - ・競走馬を引退した馬を活用するため、元競走馬をセカンドキャリア構築のために再調教し、認定牧場（仮称）へ流通するよう努めます。
 - ・引退馬キャリア支援「サンクスホースプロジェクト」の一環として流通情報を把握し、ホームページやマスメディアなどを活用し情報発信及び PR 活動を行います。

II 平成28年度収支予算

科 目	H26年決算	H27年決算額	H28年予算	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
経常収益				
事業収益	0	11,147,656	13,500,000	
受託事業収益	0	11,147,656	13,500,000	平成28年委託予算
受取寄付金	11,570,000	10,913,333	14,000,000	
受取寄付金	11,570,000	10,913,333	14,000,000	寄付3割増
雑収益	501	97,663	1,301,000	
受取利息	501	1,603	1,000	
雑収益	0	96,060	1,300,000	助成金(正社員移行120万)
経常収益計 (A)	11,570,501	22,158,652	28,801,000	経常収益計 (A)
2 経常費用				
事業費	0	12,609,319	23,797,600	
役員報酬	-	0	3,444,000	
給与手当	-	6,000,000	11,852,000	
雑給	-	1,291,200	1,470,400	
福利厚生費	-	7,028	10,000	
法定福利費	-	860,410	1,980,000	
会議費	-	0	26,000	
旅費交通費	-	841,064	1,780,000	
通信運搬費	-	101,692	137,600	
消耗品費	-	123,324	676,000	
図書研修費	-	177,693	101,600	
保険料	-	7,780	20,000	
事業費	-	3,199,128	2,300,000	
管理費	3,136,598	11,614,219	5,003,400	
役員報酬	0	2,450,000	756,000	
給与手当	2,250,000	2,550,000	1,008,000	
退職給付費用	0	1,000,000	600,000	
雑給与	0	337,950	201,600	
法定福利費	249,404	586,679	308,000	
会議費	56,401	35,935	14,000	
旅費交通費	424,808	2,246,145	320,000	
通信運搬費	8,976	109,606	22,400	
接待交通費	0	164,274	120,000	
消耗品費	11,258	1,111,154	224,000	
印刷製本費	33,329	33,848	35,000	
燃料費	32,280	0	0	
図書研修費	0	12,720	400	
光熱水料費	0	94,439	40,000	
賃借料	0	67,860	100,000	
諸謝金	0	73,200	100,000	
租税公課	0	90,387	20,000	
支払寄付金	66,686	200	60,000	
家賃	0	345,600	450,000	
リース料	0	11,340	20,000	
支払手数料	3,456	257,882	554,000	税務顧問料含む
雑費	0	35,000	50,000	
経常費用計	3,136,598	24,223,538	28,801,000	
当期経常増減額	8,433,903	-2,064,886	0	
(当期一般正味財産増減額)	8,433,903	-2,064,886	0	
(一般正味財産増減額)	8,433,903	-2,064,886	0	
一般正味財産期首残高	4,685,129	13,119,032	11,054,146	
一般正味財産期末残高	13,119,032	11,054,146	11,054,146	
基金期首残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	
基金期末残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	
正味財産期末残高	16,119,032	14,054,146	14,054,146	